

びわこ学院大学短期大学部

数理・データサイエンス・AI 教育プログラムについて

1. プログラムの名称

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

2. プログラムの目的

現在の情報社会において、ビジネス業界や教育・福祉現場で求められる「数理・データサイエンス・AI」の基礎的な知識と技術を修得し、未来の職場に貢献できる人材を養成します。
本プログラムは令和6（2024）年度から開始しました。

3. 身に付けることができる能力

- ① 数理・データサイエンス・AI に関する基礎的な知識やスキルが身に付けられる。
- ② 数理・データサイエンス・AI が社会にもたらした影響について説明することができる。
- ③ データ・AI の利活用時における留意事項およびデータを守る情報セキュリティについて理解することができる。
- ④ 様々なデータを適切に分析するための基本的なデータ処理技術が身に付けられる。
- ⑤ 統計解析されたデータの結果やグラフから、その特徴について理解し、説明することができる。

4. プログラムの科目群と修了要件

本プログラムの構成科目は、「リテラシー入門」と「パソコン活用Ⅱ」です。

科目名	単位数	開講年次	モデルカリキュラムとの対応	プログラムの修了要件
リテラシー入門	1単位	1年生 春学期	導入【社会におけるデータ・AI 利活用】 心得【データ・AI 利活用における留意事項】	必修
パソコン活用Ⅱ	1単位	1年生 秋学期	基礎【データリテラシー】	必修

※本プログラムの修了要件は、3 コース（児童学コース・健康福祉コース・キャリアデザインコース）共通

※「パソコン活用Ⅱ」は2 クラス編成とし、科目名を「パソコン活用Ⅱa」「パソコン活用Ⅱb」とします。

※各科目の授業の方法及び内容については[こちら](#)から参照してください。

5. プログラムの実施体制

運営責任者	教務部長
実施組織	教務委員会
プログラムの改善・進化・自己点検	教務委員会

【プログラムの授業構成】

「数理・データサイエンス・AI」の基礎的な知識や技術などを次の2 科目で学びます。

- ① **リテラシー入門**（1 年生・春学期・1 単位）
 - ・身近にある AI の動画などを活用し、学生が AI に興味や関心を示すような工夫を授業に取り入れます。
- ② **パソコン活用Ⅱ**（1 年生・秋学期・1 単位）
 - ・学生の日常生活に関連のある実データを用いて、パソコンを活用し、データの統計解析スキルを体験的に学習します。
 - ・オンデマンド授業も取り入れているので、いつでもどこでも授業が受講でき、授業動画による反復学習ができます。

プログラムの
実施

プログラムの
評価・点
検・改善・
進化

【プログラムの評価・点検・改善・進化】

教務委員会

大学の教育全般を統括する教務委員会は「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」に関する授業のアンケート結果や履修状況、単位取得状況などを踏まえ、本プログラムの教育内容やカリキュラムなどの見直し、改善を図り、より良い教育プログラムとなるように進化させていきます。

また、毎年実施する“学生からの授業評価アンケート”と“就職先からのアンケート”（卒業生排出後に実施予定）の結果をもとに「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」の自己点検報告書を作成し、公開します。

※現在、文部科学省に申請中のため、認定が決定次第、改めて公表します。